

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 2 月 25 日 (2016.2.25)

【公表番号】特表 2015-512181 (P2015-512181A)

【公表日】平成 27 年 4 月 23 日 (2015.4.23)

【年通号数】公開・登録公報 2015-027

【出願番号】特願 2014-553747 (P2014-553747)

【国際特許分類】

H 0 4 W 12/04 (2009.01)

H 0 4 W 36/14 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 12/04

H 0 4 W 36/14

H 0 4 W 88/06

H 0 4 L 9/00 6 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 28 日 (2015.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記第 1 のノード ( 6 1 1 , 7 1 1 , 8 0 0 ) に前記第 2 のノード ( 6 0 7 , 7 0 7 ) からの 1 つ以上の認証ベクトルを受信させる工程 ( 2 ' ' ' ) と、

前記第 2 のノード ( 6 0 7 , 7 0 7 ) から受信した前記認証ベクトルを廃棄する工程 ( 5 0 7 ) とをさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 7】

前記第 2 のノード ( 6 0 7 , 7 0 7 ) からの 1 つ以上の認証ベクトルを受信する ( 2 ' ' ' ) よう構成された回路と、

前記第 2 のノード ( 6 0 7 , 7 0 7 ) から受信した前記認証ベクトルを廃棄する ( 5 0 7 ) よう構成された回路とをさらに有することを特徴とする請求項 1 3 に記載の装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 4】

前記第 1 及び第 3 のノード ( 6 1 1 , 7 1 1 , 8 0 0 , 6 0 9 , 7 0 9 ) はパケット交換ノードであり、

前記第 2 のノード ( 6 0 7 , 7 0 7 ) は回線交換ノードであることを特徴とする請求項

2 3 に記載の装置。